



平成 27 年 8 月 4 日

各 位

会社名 アミタホールディングス株式会社
代表者 代表取締役会長兼社長 熊野英介
(コード番号: 2195 東証 JASDAQ)
問合せ先責任者 取締役 清水太朗
TEL (03) 5215-7766

当社子会社における新規事業の稼働開始時期及び投資額変更のお知らせ

当社は、平成 26 年 8 月 19 日付「連結子会社アミタ株式会社の新規事業開始に関するお知らせ」にて、当社連結子会社である台湾阿米達股份有限公司を通じて、台湾彰化県において新規事業（以下「台湾事業」）を開始することをお知らせいたしましたが、当該事業開始に向けた許可取得が遅れたことにより稼働開始時期の遅延と、併せて投資額が変更となりますので、その旨お知らせいたします。

記

1. 新規事業開始遅延の理由

当社は、平成 26 年 8 月 19 日付「連結子会社アミタ株式会社の新規事業開始に関するお知らせ」にて、当社連結子会社である台湾阿米達股份有限公司を通じて、台湾彰化県において新規事業（以下「台湾事業」）を開始することを開示いたしました。

新規事業である台湾事業の概要は、主に台湾にて製造される太陽光パネルや半導体製造工程等から発生するシリコンスラリー廃液を原料として、金属シリコン、再生クーラントを製造し、それらを再生資源として販売する仕組みとなります。また、当事業進出先である台湾は、太陽電池生産能力における世界シェアの 15%近くを占め、近隣の中国、東南アジア等の再生可能エネルギーに対する需要の高まりを受けて、今後も増産が見込まれるため、当社グループでは、台湾の製造所を起点としながら、国内外での廃棄物リサイクル事業の拡大を図るものです。

当社グループでは、台湾事業への進出決議以降、上記の仕組みを構築し、早期に収益を確保すべく、排出元企業とのテスト契約締結と製品試験、及び設備導入と製造所施設建設に向けて取り組んでまいりました。

しかしながら、製造所施設建設における各種許可取得に当初想定以上の期間を要し、稼働開始時期に遅延が生じております。また、台湾事業における設備投資額については、設備設計の見直しや為替相場の変動により、従来計画よりも増加する見込みとなりました。以上の理由から、本日、当社グループは、台湾事業の稼働開始時期並びに投資額を以下の通り変更することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

2. 台湾事業の概要変更点

	当初 (平成 26 年 8 月 19 日時点)	変更前 (平成 27 年 3 月 25 日時点)	変更後
稼働開始時期	平成 27 年 7 月 (予定)	平成 27 年 10 月 (予定)	平成 28 年度第 1 四半期 (予定)
投資額	356 百万円 (見込)	同左	407 百万円 (見込)

3. 今後の見通し

当該事業の変更に伴う平成 27 年 12 月期の業績に与える影響は、本日併せて開示しております「第 2 四半期累計期間及び通期の連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」にてお知らせの通りです。

以 上